

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によつています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(3) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によつています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	A事業	B事業	C事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1. 受取会費				0		0
2. 受取寄付金				0		0
3. 受取助成金等				0		0
4. 事業収益				0		0
5. その他収益				0		0
経常収益計	0	0	0	0	0	0
II 経常費用						
(1) 人件費						
給料手当				0		0
法定福利費				0		0
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費						
印刷製本費				0		0
旅費交通費				0		0
通信運搬費				0		0
地代家賃				0		0
施設等評価費用				0		0
減価償却費				0		0
支払寄付金				0		0
消耗品費				0		0
雑費				0		0
その他経費計	0	0	0	0	0	0
経常費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

施設の提供等の物的サービスの受入の状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金 額	算 定 根 拠

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金 額	算 定 根 拠

5. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は()円ですが、そのうち()円は〇〇
援助事業と〇〇基金事業に使用される財産です。したがって、使途の制約されていない正味財産は()円です。

(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
				0	
				0	
				0	
				0	
合 計	0	0	0	0	

6. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬費				0		0
無形固定資産						
ソフトウェア				0		0
投資その他の資産						
C基金事業用預金				0		0
合 計	0	0	0	0	0	0

7. 借入金の増減内訳

借入金の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
				0

8. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	財務諸表に計 上された金額	内役員及び近 親者との取引
	0	0